

現代日本の人気作家

# Favor the Artist

国際美麗芸術大賞受賞

## 秋谷祐子の世界



「花魁」<sup>おいらん</sup> 70×80×175

あきや ゆうこ

1953年北海道生まれ。小原流家元教授、EPJフレッシュ・ブリーザーブドフラワー講師、ギャラリーインプレッション（札幌）主宰、'08「Japan Art Collection in Prague ~日本の春」出展、'09米米クラブ石井竜也氏とのコラボレーションイベント「SPACE IMPRESSION」（東京）を開催、仏ベルシー美術館芸術祭ワインアートラベル展受賞、作品集「Impression」出版、'10シヨパン生誕200周年記念芸術シャンパンアートラベル展受賞、'11TBSサカスアートスポット展示、日露国際芸術祭2011出展、第1回アーティフィシャルフラワー大賞2011インテリア部門企画賞、「アート・インターナショナル・チューリッヒ」'12「ベルリナー・リスト」アートフェア出展、'12日露国際芸術祭2012出展、エルミタージュ美術館配本・美術館ショップにて展示販売

### “花魁の舞に秘められた愛と哀しみを、新生”

華美であることと繊細で儂いことは、必ずしも対立概念ではない。全ての花は、“生命の機能”として、その両者を併せ持つ。この「花魁」という大作を前にすると、花という素材の持つ深遠な可能性に、改めて気づかされ、目から鱗が落ちる思いがする。作家は華道の大家である一方、ブリーザーブドフラワーなどにも精通、様々な素材で、独創的な美の小宇宙を創出してきた、

大変な才人である。朱染めの枝と金扇に表象される、江戸の遊女の悲哀と誇りは、フラワーアートの造型を超えて、世界中の女性に衝撃を与えるだろう。枝の曲がりやを絶妙に演出する花の位置、金属や帯の装飾も、洗練されていて見応えがある。新地平を拓く、圧倒的な発想力の奔流を見守りたい。 文/クリスティーヌ・モノー